

ふるさととくぢ



目次

- 里山だより・徳地地域協育ネット通信…2P
- とくぢで輝く・じゃげな話…3P
- 行政だより…4P
- 行事カレンダー・図書館だより…5P
- フォトギャラリー
- ふるさとへの軌跡・徳地のバス停探訪…6P



(2022年9月末現在)





表紙の写真から

運動会特集

BTSを越えろ！
～尻と努力の
結晶～
(全校ダンス)



タイヤ奪い
～グッシコ！
奪取！
DASH！～
(3年生の学年種目)

徳地中学校

島小ソーラン



バトンをつなげ！
全校リレー

島地小学校



10月9日(日)、「健康増進
ウォークラリー in 徳地」を八
坂地区で開催しました。

途中から雨が降り出すあいに
くの天気でしたが、参加者は
八坂地区の自然や歴史に触れ、
チームで協力し合いながら
ゴールを目指しました。

来年もたくさんの方の参加を
お待ちしております。

(取材：徳地地区体育協会)

徳地地域協育ネット合同研修会

9月27日(火)、徳地地域の5小学校、徳地中学校、防府高校佐波分校の代表児童生徒が一堂に会し、徳地地域協育ネットの方々と共に、徳地の今後について話し合いました。テーマは「どんな徳地になってほしいか」です。徳地の将来を担う若者達が大人とともに語り合いました。「交流の絶えない自然豊かな徳地」「人が優しい笑顔のあふれる徳地」「自然・伝統・歴史・文化・愛 魅力あふれる住みやすい徳地」などなど、徳地の将来に希望をつなぐ素敵な意見がたくさん出ました。これらの意見を中学生がまとめ、地域の方々とできることを探りつつ、今後につなげていこうと考えています。



熟議・発表の様子

これからも徳地の皆様と共に「笑顔あふれる徳地っ子」を育てていけたらと思っています。

徳地地域協育ネット通信

みんな大好き
ふるさと徳地



とちぎで輝く

バレーを通して、徳地の未来をつくる

山口徳地ジュニアバレーボールクラブ
代表 中川忠俊さん



堀中、徳地中に合計13年間、教員として、バレー部の顧問

とからでした。公立の教員の当たり前のことからでした。

■バレーとの出会い

今月は山口徳地ジュニアバレーボールクラブの代表、中川さんにスポットを当てます。



として勤めた中川さん。

バレーとの出会いは中学生の時でした。

他の部活も検討しましたが、バレー部の先生が熱心だったことがバレーを始めるきっかけでした。自分たちの代で全国大会を逃した悔しさが原動力となり、バレーを教えたくて教員になった、生粋のバレー人です。

■クラブと下宿の立ち上げ

徳地中から潟上中への転勤をきっかけに、クラブを立ち上げました。

生徒数もスポ少も少なくなっている今、何もしなければ廃部になることが頭の中で予測できました。徳地には、立派な体育館があり、施設環境が整っています。クラブチームなら徳地のバレーに関われる。徳地の環境と積み上げてきたものが今のクラブの形となりました。

クラブの立ち上げに加えて、ご両親の家をリフォームした下宿先には、24人の部員が生活を共にしています。最

初は30年ほど前、月に1回バレー合宿の場として使っていました。県内外のスポ少の監督からの依頼もあり、下宿先としては数人の受け入れからはじまりました。

■教育者として

教育者として生徒と向き合う中で、勝つこと、全国優勝は目標。目的は生き方(義理と人情、恩と感謝)。方向性が分かったら少しずつ毎日続ける。その先に近づいているのは事実。諦めずにやったら形を変えてでも夢がかなう。と実体験を元にしたお話は説得力がありました。夢を追う人の姿はとてまかつこいいます。

(取材：河上特派員)



国境の町! 徳地
～戦国時代のおはなし～



◆夏草や兵どもが夢の跡

仲間と数人での。戸田周辺を探索してきたんじゃがの。歩いたら、ぶちえらいけり、4WDのSUV車に乗せてもらうて、陶晴賢の居城、若山城跡へ行ってきたんちゃ。道筋、ようけ俳句が掛けちゃったそいや。頂上からの眺めもぶちなくえかったのお。

◆周南市戸田、若山城

戦国時代、周防の陶氏の居城から、徳地地域の領有を競っていた石見の吉見氏と対抗するために築城したと言われる若山城は一度訪れたい古城跡でした。そこから北に位置する徳地は山口県の中央部にあり、南北を佐波川が流れ、東西南北、どの方向からもアクセスがいい。この地の利を得ようと戦国武将たちが狙っていたのでしょうか。

◆陶氏と吉見氏、幕府軍と奇兵隊

徳地ちゅうところは、なかなかえり所なんじゃろの。大昔から、東大寺領と東福寺領、陶氏と吉見氏、毛利氏と尼子氏(山中鹿之助)、内藤隆春・元盛の隠居地、奇兵隊と幕府軍(石見津和野藩)がせせりよおったちゅうか、せぱりよったちゅうか、なかなかおもしろえりつちやあの。



頂上に建立されている山口県指定史跡若山城の石碑

(参考：徳地町史)
(執筆：池田特派員)

行政だより

あいあいサークル「クリスマス会」 参加者募集

楽しい素敵なおとときを過ごしましょう！

- ◎日 時 令和4年12月14日(水)
10時00分～11時30分
- ◎場 所 徳地地域複合型拠点施設
- ◎対象者と定員 未就園児とその保護者 7組(先着順)
- ◎内 容 サンタさんに会えるかな？
クリスマスツリーを作ろう
- ◎持参品等 水分補給用の飲み物、
マスクの着用をお願いします。
- ◎申込み〆切 12月9日(金)まで

申込先・問合せ先

総合サービス課 健康づくり担当
☎52-1114

徳地地域複合型拠点施設 落成記念式典の開催について



11月20日(日)に落成記念式典を開催します。
ぜひお越しください。

- | | |
|----------------|--------|
| ◇式典 | 10:00～ |
| ※式典は関係者のみとなります | |
| ◇テープカット | 10:25～ |
| ◇山口市消防音楽隊演奏 | 10:30～ |
| ◇もちまき | 10:50～ |

※お車でお越しの場合は
徳地体育館側の駐車場を
ご利用ください。



問合せ先 地域振興課 ☎52-1111

マイナンバーカード出張申請 臨時窓口の開設

マイナンバーカードは、個人番号を証明する書類や本人確認の際の公的な本人確認書類として利用でき、また、様々な行政サービスを受けることができるようになるICカードです。



マイナンバー制度導入後は、就職、転職、出産育児、病気、年金受給、災害等、多くの場面で個人番号の提示が必要となり、マイナンバーカードがあれば、一枚で番号確認と本人確認が可能となります。他にも、マイナンバーカードの利活用の範囲はどんどん広がっています。

このたび、申請に必要な顔写真の無料撮影や申請手続きのお手伝いを行います。申請の仕方がわからない方や遠方などの理由で各総合支所に行けない方の支援を目的として実施するものです。

カードは後日、自宅に郵送いたします。**(予約不要)**

(日時・場所)

12/2	金	10時～12時	島地分館	大集会室
12/2	金	14時～16時	串分館	中研修室
12/5	月	10時～12時	八坂分館	大集会室
12/5	月	14時～16時	徳地地域複合型拠点施設 (徳地地域交流センター)	大会議室
12/8	木	14時～16時	柚野分館	大会議室

(対象)

- ・本市に住民票登録がある方
- ・市外へ転出予定のない方
- ・申請者本人(15歳未満の方は法定代理人とともに)が会場にすることが出来る方

(持参品)

- ①通知カード(緑色)または個人番号通知書
- ②本人確認書類(AまたはB)
 - A 1点(運転免許証・パスポート等)
 - B 2点(健康保険証・介護保険証・診察券等)
 ※法定代理人(親)は「A2点」または「A1点+B1点」
- ③住民基本台帳カード(お持ちの方)

問合せ先 市民課 ☎083-934-2927

行事カレンダー

(11月15日～12月14日)

11月

- 16 水 **認知症家族会 (やすらぎの会)**
(問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670
- 16 水 **あいあいサークル「ミニミニ運動会」(徳地地域複合型拠点施設)**
(問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114
- 20 日 **徳地地域複合型拠点施設落成記念式典**
(問) 地域振興課 ☎52-1111
- 20 日 **徳地文化祭 (徳地文化ホール)**
(問) 徳地文化協会事務局 ☎52-0217
- 24 木 **令和4年度移動市長室 (やまぐち元気・未来トーク)**
(問) 徳地地域交流センター ☎52-0217

12月

- 24 木 **健康相談 栄養相談併設 (柚野分館)**
(問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114
- 1 木 **健康相談 栄養相談併設 (徳地地域複合型拠点施設)**
(問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114
- 2 金 **こころの健康づくり講演会 (徳地地域複合型拠点施設)**
(問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114
- 6 火 **健康相談 栄養相談併設 (串分館)**
(問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114
- 8 木 **1歳6か月児・3歳児健康診査 (徳地地域複合型拠点施設)**
(問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114
- 13 火 **健康相談 栄養相談併設 (島地分館)**
(問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114
- 13 火 **憩いステーションとくち (徳地地域複合型拠点施設)**
(問) 地域活動支援センターやまぐち ☎083-986-2832
- 14 水 **あいあいサークル「クリスマス会」(徳地地域複合型拠点施設)**
(問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114

◆◆図書館だより◆◆ ☎52-0043

【新しく入った資料】

- ◎文学 喫茶とまり木で待ち合わせ/沖田 円
- ◎一般書 ケーキの切れない非行少年たちのカルテ/宮口 幸治
- ◎実用書 コンテナですぐできレンチンひとり分ごはん/新谷 友里江
- ◎ティーンズ タガヤセ! 日本「農水省の白石さん」が農業の魅力教えます/白石 優生
- ◎物語・児童書 こくごの教養マンガ/中村 健一, 主婦の友社
- ◎絵本 おすしがふくをかいにきた/田中 達也
- ◎CD HELP EVER HURT NEVER/藤井 風
- ◎DVD 居眠り聲音

【企画展示】

- ◎今月のテーマ 新聞に載った本 ◎一般 ゲイジユツ!
- ◎絵本 わんこ全員集合 ◎児童・ティーンズ ワン!ワン!ワン!

【お知らせ】

徳地歴史講座 (第7回)
湯野・戸田の領主 壺田氏と徳地 ～高杉晋作を富海に送れ!～
日時: 11月27日(日) 10時～12時
会場: 山口市立徳地図書館 視聴覚室
講師: 山田 文雄 氏 (徳地史談会 会長)

休 図書館 11月/21・23・24・28
休館日 12月/5・12

子育て支援センター すくすくハウス予定 ☎52-0662

- 11月18日(金) おたんじょう会
- 11月24日(木) めぐみ先生の簡単レシピ
- 12月8日(木) めぐみ先生の簡単レシピ

島地保育園内子育て支援室 のびっこ島地予定 ☎54-0563

- 12月7日(水) 焼き芋大会
 - 12月21日(水) リースを作ろう
- 両日とも園庭開放しております。
また、優良絵本の読み聞かせもごさいます。

フォトギャラリー

2年のブランクを経て、徳地の花火が復活!



8月に山雲と八坂。そして10月は柚野で花火が上がりました。

柚野でこんなに大きい花火が上がるのは初めてじゃないでしょうか。

花火の大音量に、イノシシや猿も恐れたんじゃないかと思ひます。



[情報提供: 柚野地域づくり協議会]

+ 休日・夜間診療のご案内 (防府市内)

- *山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。
【内科・小児科】(受付 8:30～11:30、13:00～16:30)
防府市休日診療所(鞆生町)☎0835-24-4172
【歯科】(受付 8:30～11:30)
防府市休日診療所(鞆生町)☎0835-24-4172
【外科】当番医療機関(診療 9:00～17:00)
11月20日(日)たかきクリニック(台道) ☎33-1050
23日(水)ながみクリニック(中央町) ☎20-1230
27日(日)緑町三祐病院(緑町) ☎22-3145
12月4日(日)松本外科病院(天神) ☎22-1409
11日(日)防府整形・リハビリクリニック(新田) ☎25-1060

【夜間救急病院】(平日、休日にかかわらず)

病院名(場所)	電話番号	11月・12月の開設日					
防府胃腸病院(鞆町)	☎22-3339	15	20	25	30	5	10
桑陽病院(車塚町)	☎23-1781	16	21	26	1	6	11
緑町三祐病院(緑町)	☎22-3145	17	22	27	2	7	12
三田尻病院(お蔭町)	☎22-1110	18	23	28	3	8	13
松本外科病院(天神)	☎22-1409	19	24	29	4	9	14

上記の行事につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容の変更、中止又は延期となる場合があります。詳しくは上記各行事の問合せ先にご確認ください。

徳地のバス停探訪



浅木（山畑）

バス停に沿って進んでいると、なんでそっちの道？というルートを通ることがあります。山畑の浅木バス停も、バス停をめぐっていたからこそ出会えた景色です。一昔前のメインストリートがあったり、主要施設があったりしたのかもしれませんが。もう徳地の道を知った気である自分にとっては、初心に帰れるいいチャンスです。

最近はいつもの道だけでなく、初めての道を通る機会が増えて、改めていろんな景色があることに驚かされます。知らない道を通っている時のワクワク感は、他では味わえない唯一無二の体験だと思います。まだまだ徳地には知らない道が多くて、これから探検できることを想像すると、早く時間を作ろうと思えてきます。（河上特派員）

写真や情報をお寄せ下さい

地域の景色や行事など、あなたの知っている徳地の素敵など、モノの写真や情報を徳地地域づくり協議会まで情報をお寄せください。

※人物が主題の写真は必ず承諾を得てください。
※頂いた写真等は徳地地域づくり協議会で管理し「ふるさととくぢ」のほか「徳地地域づくり協議会 HP・FB」でご紹介させていただきます。



←二次元バーコードを読み取り、アドレス入力してメールできます

ふるさとへの軌跡

徳地と東大寺再建

～徳地から始まる「材木の道」～

(8) 杣事業の中心地だった三谷

「分け入っても分け入っても青い山」

徳地にもゆかりのある俳人、種田山頭火の一句です。

県道 26 号線を東に進むと、三谷川に沿って両側に細長く連なる三谷地区の集落が現れます。最も奥に位置する梶畑の集落だけは三谷川を離れ周囲を山に囲まれています。推古 17 年 (609) に聖徳太子により伝えられたといわれる築石の技術で、自然の石を実に綺麗に組み上げて耕地にした棚田の美しい風景が、見事に自然と調和しています。

文治 2 年 (1186) 4 月 10 日、周防国府に着いた重源は、長旅の疲れを癒す間もなく徳地に向かい、安養寺（現法光寺）を宿舎として、4 月 18 日には滑付近の山（梶畑）で杣始め式を行ったとされています。その後、ここ



三谷の棚田（筆者撮影）

は杣作業の中心となり、ここから多くの用材が伐採搬出されました。したがって奈良原、木地屋といったゆかりの地名や、袈裟岩堂、聖岩、千人塚、板落としない多数の史跡も残っています。

「山深く日射量が限られる徳地の材木は、ゆっくりと木が生育するために年輪が詰まっており、加工したときにその木目が美しかったといわれている」（徳地から広がる「材木の道」：伊藤幸司著より）

かつて平家が都を移した際、徳地の材木を使用し皇居を造営する予定でした。徳地の材木は有用性が平安時代から広く知られていたことが分かります。

また、三谷はお茶の木が多く、これは鎌倉時代に起源を持つといわれています。重源が住民のために茶が生えるようにしたという伝説がありますが、今では重源の跡を継いで徳地にやってきた栄西が持ち込んだというのが定説になっています。三谷の風土がお茶の栽培に適していたのでしょう。農業の副業にまでなりました。やがて茶がゆを食べる文化が生まれます。茶がゆは奈良を中心に関西で有名だそうですが、これも三谷の価値ある文化といってもよいのではないのでしょうか。

（執筆：吉松 桂二）